



インターナショナルセーフスクール通信

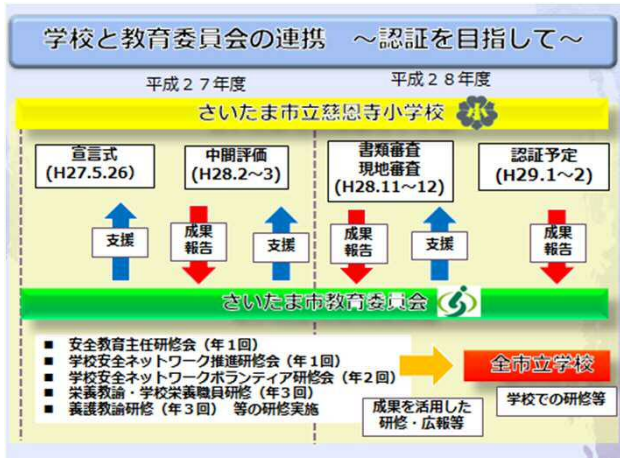
Vol. 1

さいたま市立慈恩寺小学校が政令市の市立学校として初めて インターナショナルセーフスクール(以下、ISS)認証取得を目指します

○認証取得モデル校委嘱と教育長の定例記者会見(平成27年5月22日)

教育委員会は、ISS認証取得事業において、認証取得に挑戦する慈恩寺小学校にモデル校として2年間の研究委嘱をいたしました。

また、同日の定例記者会見で、教育長は、モデル学校で得た成果を、教育委員会と学校が共有し、全ての市立学校へ普及・発信していく指定都市初の取組で、従来より進めてきた学校安全に関する施策の一層の充実を目指すと話されました。加えて、5月26日に行われた慈恩寺小学校・一般社団法人日本セーフコミュニティ推進機構(以下、JISC)によるISS宣言式についての発表もありました。



OISS宣言式(平成27年5月26日)

市役所9階の教育委員会室にてISS宣言式を行いました。校長による取組宣言、JISC代表理事 白石氏への申請書提出、校長への記者によるインタビューが行われ、その様子はテレビ埼玉で放映されました。



○認証取得モデル校 慈恩寺小学校の紹介

校長 : 小阪 治

児童数 : 385名

住所 : 岩槻区大字慈恩寺259番地

明治25年に開校し、今年度124周年を迎えます。

岩槻区の緑豊かな自然の中にある小学校で、子どもたちののびのびとした環境の中、学校生活を送っております。



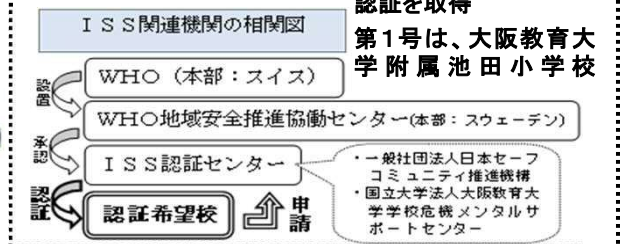
取組宣言に先駆けて、4月30日には、JISC白石氏・今井氏を迎えて慈恩寺小学校で校内研修が行われ、教職員への講義や安全診断(現状把握や保健室の記録データの確認・指導)が行われました。

ワンポイントnews「ISSについて」

WHO地域安全推進協働センターが推進している、より安全な教育環境づくりを目指す学校に与えられる国際認証のことです。ISSに認証されるということは怪我や事故のリスクがない100%安全な学校として認められるのではなく、安全な学校づくりのための仕組みが確立され、機能していることが認められたということです。今回の認証委託先は一般社団法人 日本セーフコミュニティ推進機構(JISC)です。

現在、国内では8校が、認証を取得

第1号は、大阪教育大学附属池田小学校



ISS認証によって期待できる継続的な効果

